

モバイルプリンター CMP-20
ユーティリティーマニュアル(V1.74)

シチズン・システムズ株式会社

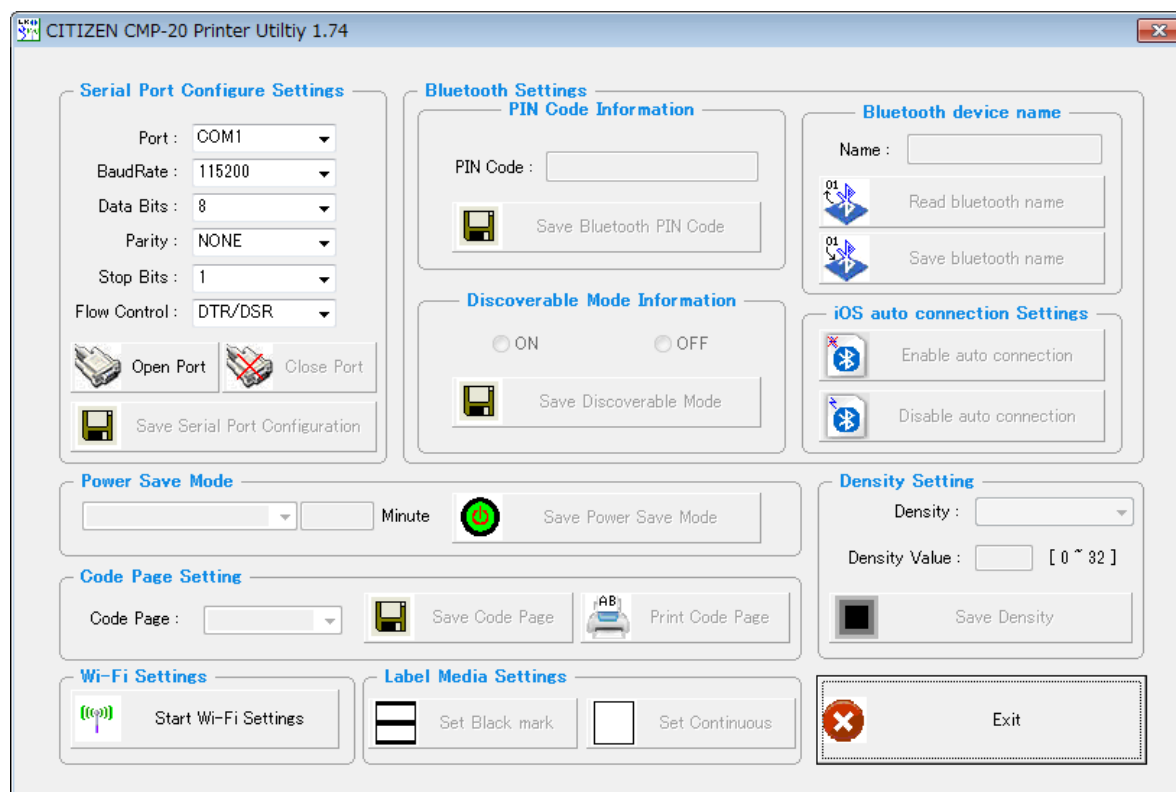
東京都西東京市田無町六丁目1番12号

TEL. 0424-68-4993

sales-dp@systems.citizen.co.jp

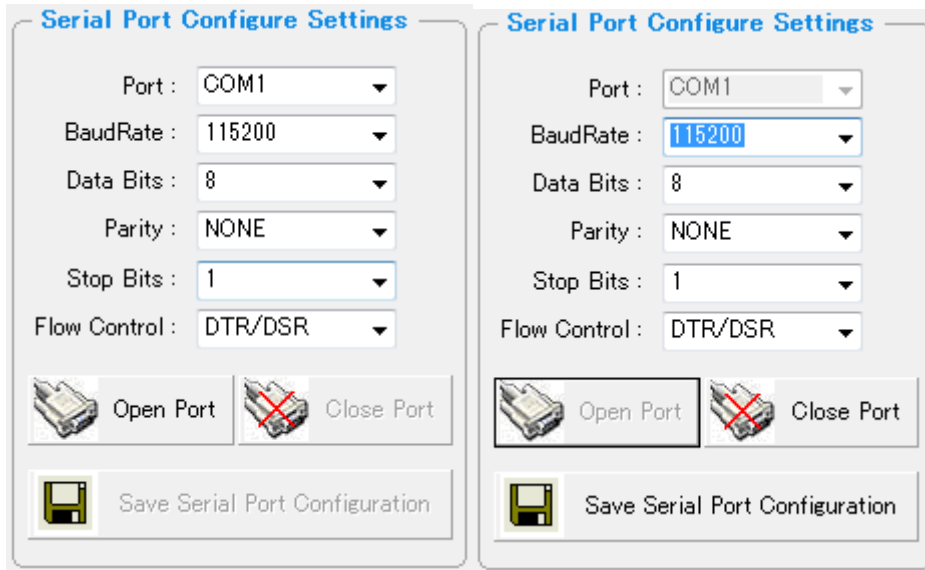
<http://www.citizen-systems.co.jp/>

1. ユーティリティ立ち上がり画面



この画面では、このユーティリティと通信するポートの設定、**Bluetooth**の設定、省電力機能、省電力機能の設定、濃度の設定、デフォルトコードページの設定を行います。無線LANの設定は別の画面を呼び出します。

2. プリンターとの接続設定

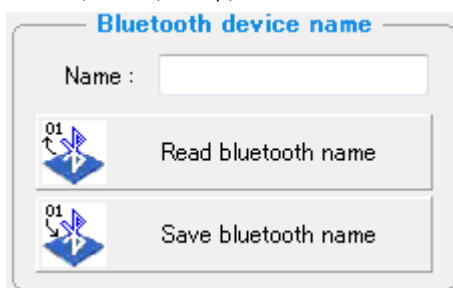


プリンターとの接続に使うポートは、シリアル(COM1 – COM9)かUSBになります。
 シリアルポートを選ぶ場合は、プリンターの**Baud Rate**などのシリアルポート設定をご確認して設定を合わせてください。通信を始めるには**Open Port**ボタンを押します。
 プリンターのシリアルポートの設定を変更したい場合は、一旦このユーティリティとプリンターの通信が確立した後に、設定を変更、「**Save Serial Port Configuration**」ボタンを押してください。

「**Close Port**」ボタンを押すとプリンターの通信を止めます。

3. Bluetooth インターフェース設定

3-1. デバイス名



Bluetooth device name (Bluetooth ID)は、端末から検索をかけた際に見つかる名前です。

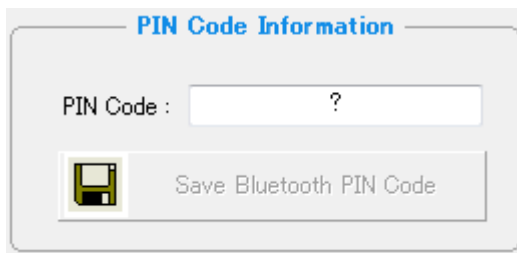
「**Read Bluetooth name**」ボタンを押すと、現在の設定を表示します。

Nameの部分に入力したものを新たな**Bluetooth device name**にする場合は、

「**Save bluetooth name**」ボタンを押します。

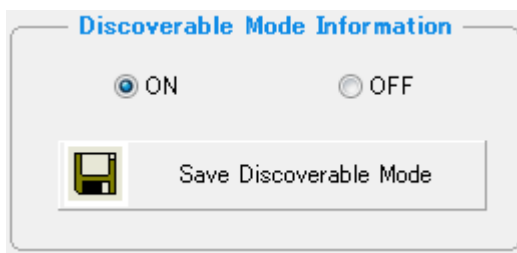
ファームウェアのバージョンが古い場合は、動作しません。

3-2. PIN Code 設定



ホスト側のBluetoothのユーティリティーやその設定によりBluetoothの接続を確立する際にプリンターのPIN Codeの入力が求められることがあります。その際にはプリンターのBluetoothのPIN Codeを入力します。工場出荷時のPIN Code は「0000」です。PIN Codeを変更する場合は、枠内にデータを入力し「Save Bluetooth PIN Code」ボタンを押します。

3-3. Discoverableモード設定



「Discoverable Mode」がONの場合、プリンターは他のBluetoothデバイス(PDAやスマートフォンなど)から検出が可能です。ここをOFFに設定すると他のデバイスからは発見されなくなります。

3-4. Auto Connection 設定



iOSデバイスとBluetooth接続をする際の再接続機能が有効になっているモデルで、機能を無効にしたい場合、また、有効に戻したい場合、Disable/Enableのボタンを押します。再接続機能を持たないモデルでは、この機能は効きません。

4. パワーセーブモード・オートパワーオフ設定

省電力機能として「Power Save Mode」と「Power Off Mode」の選択と経過時間の設定ができます。データ受信のない時間が設定値に到ると選択したモードに入ります。

Power Save Mode

Power Off Mode ▼ 30 Minute  Save Power Save Mode

Power Off Mode : 自動的に電源が切れます。復帰させるには電源を入れてください。

Power Save Mode

Power Save Mode ▼ 15 Minute  Save Power Save Mode

Power Save Mode : 省電力のために一部の機能が働いていません。復帰させるにはボタンを押すか、数バイトのダミーデータを送る必要があります。ダミーデータには、印字に影響しないNULLを使うことを推奨します。

Power Save Mode


None Power Save ▼ ? Minute  Save Power Save Mode

None Power Save : 通常モードです。

5 濃度設定

Density Setting



Density : DENSITY [0] ▼

 Save Density

印刷の濃度を-1から+3の5段階の中から選択できます。

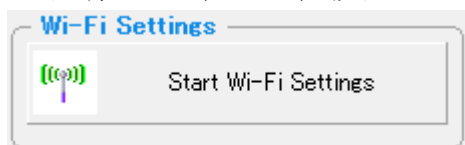
6. コードページの設定

Code Page Setting

Code Page : CP_437 ▼  Save Code Page  Print Code Page

プリンターのコードページの設定とテスト印字が出来ます。

7. 無線LAN (Wi-Fi) 設定



ユーティリティの立ち上がり画面で「Start Wi-Fi Settings」ボタンを押すと下のWiFi設定画面が出ます。

Wi-Fi Settings Dialog

Port and Wi-Fi Information

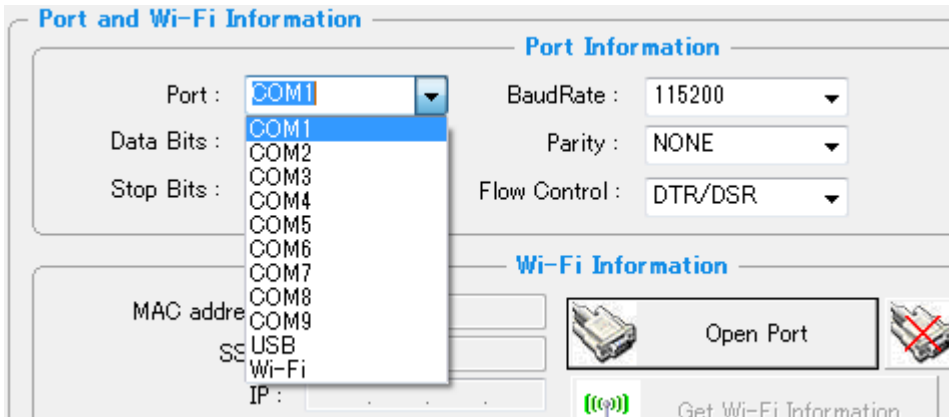
Port Information

Port : COM1 BaudRate : 115200
 Data Bits : 8 Parity : NONE
 Stop Bits : 1 Flow Control : DTR/DSR

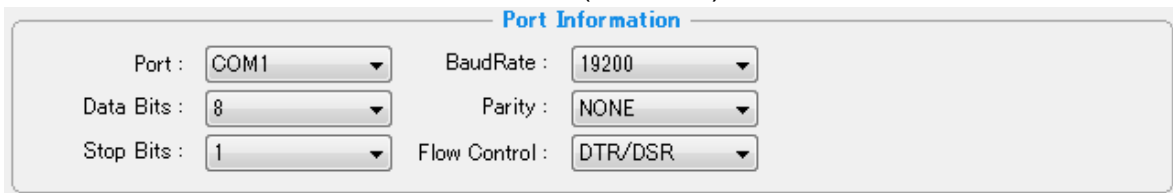
Wi-Fi Information

MAC address : Open Port Close Port
 SSID : Get Wi-Fi Information Load file
 IP : Save Wi-Fi Information Save file
 NetMask : Exit
 Gateway :
 DNS :
 Wi-Fi Mode :
 Wi-Fi Channel :
 Wi-Fi Encryption :
 Wi-Fi Authentication :
 Using KEY ID : KEY ID 1 TCP Port Number :
 Progress :
 KEY ID 1 :
 KEY ID 2 :
 KEY ID 3 :
 KEY ID 4 :
WPA Authentication
 WPA Authentication : WPA Encryption :
 WPA Key :
 WPA Key is characters of 8 ~ 64 length.

7-1. 「Port Information」 (Wi-Fi設定変更のための通信をするポートの設定)



無線LANの設定はシリアルか、**USB**、または無線LANの接続にて変更が可能です。
プリンターと接続するポートをシリアル(**COM1-9**)、**USB**、**Wi-Fi**から選んでください。



シリアルポートを選ぶ場合は、プリンターの**Baud Rate**などのシリアルポート設定をご確認し、ユーティリティ上のポートの設定を合わせてください。



WiFiを選んだ場合、さらに**Wi-Fi Search**ボタンを押し、右の枠に出てくる**Mac**アドレスが該当するプリンターであれば、それを選んでください。

(注：無線LANでの接続は、設定変更ではなく、通信の確認が目的のため、他のインターフェースとは動作が異なります。以降の設定変更の説明も無線LANを対象としません。)

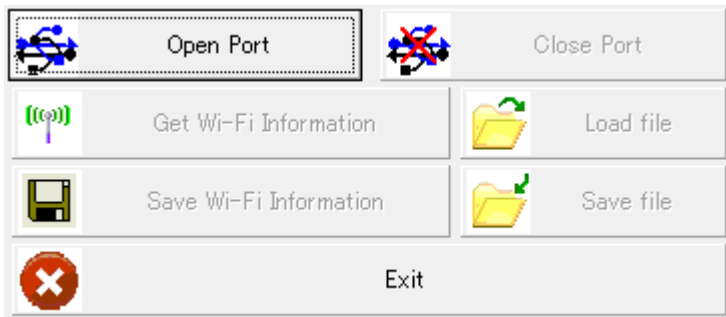
7-2.プリンターとの通信と現在の設定情報の呼び出し、設定保存、設定初期化
 ポートの設定が終わったら「Open Port」ボタンを押して通信を開始してください。

（ここでExitボタンを押すと、Wi-Fi設定を抜けて元の画面に戻ります。）

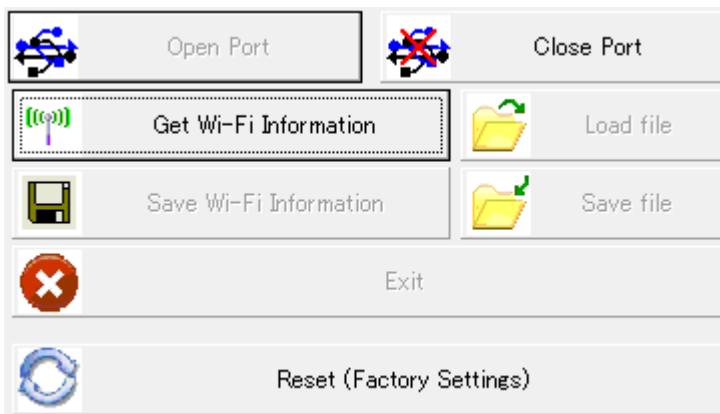
画面Bに変わったら、プリンターと通信状態になっています。

（Close Portのボタンを押すとWi-Fiの設定のための通信状態から抜けます。）

ここで現在の設定情報の呼び出しのために「Get Wi-Fi Information」を押します。



画面A



画面B

Read Completeというメッセージが出たら正しく現在の設定情報が読み込まれています。
 表示された無線LANの設定を変更し、「Save Wi-Fi Information」ボタンを押すと、変更された無線LANの設定がプリンターに保存されます。

現在の情報を読み込まずに、Wi-Fiの設定を工場出荷時に戻す場合は、画面BのResetボタンを押し、プリンターの電源を入れ直します。

現在の設定を呼び出した例







Wi-Fi Settings Dialog


Port and Wi-Fi Information

Port Information

Port : USB BaudRate : 19200
 Data Bits : 8 Parity : NONE
 Stop Bits : 1 Flow Control : DTR/DSR

Wi-Fi Information

MAC address : 00:30:f9:09:45:50  Open Port  Close Port
 SSID : 000D0B1A4004  Get Wi-Fi Information  Load file
 IP : 192 . 168 . 3 . 111  Save Wi-Fi Information  Save file
 NetMask : 255 . 255 . 255 . 0
 Gateway : 192 . 168 . 3 . 1
 DNS : 0 . 0 . 0 . 0
 Wi-Fi Mode : infrastructure
 Wi-Fi Channel : 1 Auto
 Wi-Fi Encryption : 40 Bit
 Wi-Fi Authentication : Open System
 Using KEY ID : KEY ID 1 ☐ DHCP Settings
 TCP Port Number : 9100

Progress : 

KEY ID 1 : 54321EDCBA HEX
 KEY ID 2 : 0000000000 HEX
 KEY ID 3 : 0000000000 HEX
 KEY ID 4 : 0000000000 HEX

WPA Authentication

WPA Authentication : None Use WPA Encryption : None Use
 WPA Key :
 WPA Key is characters of 8 ~ 64 length.

7-3. Wi-Fiの設定項目

以下のような項目を設定、選択します。

入力項目

- SSID 接続するアクセスポイントと同じIDに合わせます。
- IP 固定IPの場合、割り当てるIPアドレスを入力します。
- Net Mask 通常は、255.255.255.0となります。
- Gateway アクセスポイントのIPアドレスを入力します。
- DNS DNSサーバーを使う場合、そのアドレスを入力します。

選択項目

- Wi-Fi Mode (Infrastructure / Adhoc。通常Adhocはお勧めしません)
- Wi-Fi Channel (チャンネル 1-14 使用を許されたチャンネルのこと)
- Wi-Fi Encryption mode (暗号モード No WEP、40 Bit、104 Bit、WPA)
- Wi-Fi Authentication mode (認証モード None、Open System、Shared Key、Both)
- Using KEY ID (WEP用KEY ID 1から4 => 対応する欄に入力する)

DHCP Settingを有効にすると、指定したSSIDのGatewayからIPアドレスを割り振られる設定になります。通常はDHCPを無効にして固定IPアドレスで使うことをお勧めします。DHCPサーバーからIPアドレスを入手するタイミングは、電源ON時とカバークローズ時で、IPアドレスが設定できれば設定内容を印刷し、失敗すればブザーが鳴ります。

通信に使用するポート番号の初期値は9100ですが、

TCP Port Number :

このポート番号を変更する場合は、ここに入力します。

7-4. 「WPA Authentication」

プリンターの無線LANはより強固なセキュリティーとしてWPA PSK(TKIP) とWPA2 PSK(AES) をサポートしています。

上記のWi-Fi EncryptionでWPAを選んだ場合、WPA/WPA2のどちらを使うか選び、さらにWPAキーをここで入力します。